

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	平成22年度は自事業所から願い出て、町内の班長をさせていただき、広報誌配布や集金等を利用者と一緒を実施することで地域交流が図れたものの、平成23年度は班長を外れるため、地域交流の希薄が懸念される。	地域への積極的な働きかけをすることで、地域貢献と地域住民との交流を図ることができる。	①毎月1回、利用者と共に散策しながら事業所周辺のごみ拾いをする。 ②裁縫の得意な利用者に雑巾を縫ってもらい、地域の小中学校へ寄付をする。(年1~2回)	12か月
2	57	半年に1度、ケアプラン立案時にご家族の意向や要望を電話にて連絡をとり、平成22年4月より「近況報告書」を毎月郵送し、利用者の健康状態や余暇の過ごし方、ケアプラン等について報告しているが、それに対するご家族の感想や意向、要望をお聞きする機会がない。	ご家族との信頼関係を構築し、ご家族の意向や要望等をケアに反映させる。	③毎月、ユニット会議にて開催する「サービス担当者会議」へ、その月にモニタリングまたは評価する利用者のご家族に参加を促し、ご家族の感想や意向、要望やご意見をお聞きする。(各ご家族3ヶ月に1度お声がけをする。)	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。